

charting the way to vibrant communities

2004年 第1号
volume one 2004



GREEN MAP ATLAS

MAPMAKING STORIES ASIA & NORTH AMERICA • アジア & 北米編



ジャカルタ インドネシア

プーネ インド

広島 日本

ロブソン郡 アメリカ

京都 日本

東京 日本

ニューヨーク アメリカ

函館 日本

ミルウォーキー アメリカ

トロント カナダ



グリーンマップ® アトラス

マップ制作ストーリー 第1号

英語版: www.greenatlas.org

日本語版: www.greenatlas.org/jp



**GREEN MAP®
ATLAS**

発行: 2004年2月

発行人: Green Map System, Inc.

住所: PO Box 249 New York, NY 10002-0249 USA

電話: +1 (212) 674-1631

URL: www.greenmap.org

Email: info@greenmap.org



グリーンマップ・システムは、世界各地で制作される自然・文化環境のマップを通して、地域の持続可能性や市民活動を応援する非営利団体(501c3)です。この団体への寄付は税の控除対象になります。ご寄付頂いたお金は、アトラス第二巻の発行、並びに私達の世界規模のメディア・プロジェクト等に利用させていただきます。

グリーンマップはGreen Map®の商標であり、アイコン及びロゴには著作権があります。禁無断転載、複製。

著作権: 2004 Green Map System, Inc.

全ての地図と画像の著作権に関しては、各ストーリーの最後のページをご覧ください。アトラスに使われているものにはすべて著作権がありますので、著作権・所有者の記述が明確に表示されることが義務付けられています。

書籍コード ISBN: 0-9749829-4-6

雑誌コード ISSN: 1550-3496

Atlas |



第1号 制作クレジット:

2003年8月にケーブ・コッドでの「サミット」会議で顔を合わせた国際チームが協力して、アトラスの制作を進展させました。このマルチメディア出版物は、前年のグリーン・マップ制作者グローバル会議において結成されたアトラスプロジェクト委員会のアドバイスを元に、作業グループが2003年秋から冬にかけて制作しました。

アトラス作業グループ*

(名前の後に*印を記した人は、マップ制作者も兼ねる)

ドミニカ・ウイリアムソン

(デザイン・ディレクター、英コーンウォール)

ウェンディ・E・ブラウワー* (プロジェクト責任者、

GMS創設ディレクター、ニューヨーク)

近藤 麻子 (情報・ウェブ・デザイナー、GMS)

アリス・ハートレイ (編集者、GMS)

リック・コンロイ (テクノロジー・プログラマー)

マシュー・グロジャック*

(グラフィックデザイン、ミルウォーキー)

右衛門佐 美佐子*

(日本側プロジェクト責任者/編集長、京都)

堀内 正弘*

(日本側プロジェクト・コーディネーター、東京)

北條 崇 (日本語版テクニカル・マネージャー、京都)

中島 愛佳 (日英語翻訳)

林 千根 (日英語翻訳)

タイ・ダン (フォト・アートワーカー)

マイケル・サミュエル (ロゴ・デザイナー)

ベン・ティスコ (オープンソース開発)

ロバート・ズーバー (企画・資金調達)

ニナ・レズニック (法律顧問)

デーヴィッド・カッパー (「はじめに」編集者)

ジュスティン・ラフォンテイン* (配布顧問、トロント)

橋本 佳奈 (プロダクション・アシスタント、GMS)

著者紹介は最終頁をご覧ください。GMS理事、アトラス・アドバイザー、サミット参加者については[オンライン・クレジット](#)をご覧ください。

アトラス資金提供および協賛団体:

日米コミュニティエクステンジ(JUCEE)日本財団(資金提供)、日本国際交流基金グローバル・パートナーシップ・ニューヨーク(資金提供)、ガイア財団(ケーブ・コッド研修施設提供)、ロックフェラー財団(ベラージョ研修施設提供)

このマルチメディアの出版物は、英語版、日本語版ともにダウンロードができるPDF、冊子(2004年半ばに発行予定)、CD-ROMで入手できます。翻訳と各地域で印刷・配布が円滑にできるような工夫に多大な努力が払われました。このマップを印刷またはデジタル・コピーすることをお勧めします。(p.5参照)。グリーンマップ・アトラスの本、CD-ROM、定期刊行物、書籍、ウェブサイトを作成している人で、アトラスの全部または一部の複製を希望する人はwww.greenatlas.org/jpの[法律のページ](#)をご参照いただくか、当方に直接連絡して許可をとって下さい。

天然デザインフォーラム、各地のプロジェクト・パートナー、チームメンバー、その他、グリーンマップ・アトラスの制作に協力して下さった多くの方々に心からお礼を申し上げます。とくにフラワー・プロジェクション装置を使って、表紙にアトラス掲載地をピンポイントで記入できるようにしていただいたバックミンスター・フラワー・インスティテュートとVTPに感謝します。又、広島市のグリーンマップ展示会向けに高解像度スキャンを提供してくれた広島ゼロックス社、および写真や画像、文章を寄せてくださった各地のマップ制作者たちに感謝の言葉を送ります。

グリーンマップ・アトラスはAdobe Creative Suiteを使って制作しました。詳しくは[奥付](#)をごらんください。

目次:

Mapmaking Stories · Volume One

www.greenatlas.org/jp



グリーンマップ制作ストーリーを、敢えて一般的なやり方とは逆に南から北の順序で掲載しました。ストーリーは、どれも次のような項目に従って書かれています。

・表紙

1. はじめに
2. マップ制作
3. チームワーク
4. 制作費
5. 評価
6. むすび

・裏表紙/クレジット

アトラスは、他の資料と共に

www.greenatlas.org/jp

にて2つのPDFフォーマットでご覧になれます。

1. 72 dpi 画面上で見える
2. 150 dpi 印刷用

	イントロダクション Atlas III
	アトラスの使い方 Atlas V アトラスを見る、印刷する、映し出す、eメールする
	グリーンマップ制作ストーリー
	ジャカルタ インドネシア マルコ・クスマウィジャヤ -アイコン財団..... Story A 活気あふれる首都圏のにぎやかな街をしるす
	ブーネ インド アナンド・ウパレカル・ネブラ・コンサルタンツ..... Story B インド中央部デカン高原にある豊かな文化遺産を記録する
	広島 日本 千代章一郎-広島大学..... Story C 地域マップづくりを通してエコピースの考えを組み立てる
	ロブソン郡 アメリカ マック・レジャトン/マドリシア・ロックリア - センター・フォー・コミュニティ・アクション..... Story D 田園地帯ノースカロライナの多様な人々と場所をつなぐ
	京都 日本 右衛門佐美佐子-天然デザインフォーラム..... Story E 日本人の心のふるさとを内側から眺める
	東京 日本 堀内正弘-アーバン・エコロジー・トーキョー..... Story F モザイク都市首都圏を自転車と徒歩で探索する
	ニューヨーク アメリカ ウエンディ・E・ブラウワー -グリーンマップ・システム..... Story G グリーンマップ発祥の地でグリーンマップをたどる
	函館 日本 渡辺保史-node: 0138..... Story H ハイテクのマップづくりを通してスローペースを味わう
	ミルウォーキー アメリカ マチュエ・グロシェク-エジュケーション・デザイン・リンク..... Story I アートワークでアメリカ中央部のホームタウンの多様な側面を提示する
	トロント カナダ ジュスティン・ラフォンテイン-グリーン・ツーリズム協会..... Story J 都市のエコ・ツーリズムにハイライトをあてる
	あとがき Atlas VI マップの選択と著者紹介

Welcome to the Green Map Atlas

Mapmaking Stories · Volume One!



グリーンマップづくりの背後の生き生きしたエピソードを紹介することで、アトラスは持続可能な地域社会をつくるのにいろいろなお取り組みがあることを私たちに伝えてくれています。このシリーズの先頭を切って第一巻では、すぐれたアジアと北米の10カ所のストーリーをお届けします。

アトラスはマップそのものだけでなく、各地のリーダーたちの声、ユニークなマップづくりの奮闘記、動機、制作方法、主要サイトやプロジェクトの成果についてお伝えするものです。このイラスト付きの美しいPDFアンソロジーをコンピューター画面で見るのも、プリントアウトして本のようにご覧になるのも、展示するのも、そしてeメールで友人や仲間のみなさんと分かち合うのもご自由です。グリーンマップ・アトラスを取って置いて、できれば全88ページすべてお読みいただくことをお勧めします。

私たちの目的は、皆さんが暮らしている町をより健康的なものにしていくお手伝いをすることであり、アトラスストーリーがあなたの町にインスピレーションを与えてくれればよいと願っています。

この本はマルチメディアでのグリーンマップ・アトラス

“グリーンマップは、住んでいる人をまちに返すものだ。---それは誰かの無味乾燥なまなざしを通してではなく、人間活動が紡ぎ出す、とてもおもしろいタピストリーなのだ。”

—英「エコロジスト」誌 トム・スタンフォード

のデビューです。続いて、2004年半ばに出版予定の高解像度の英語版と日本語版CD-ROMができると、品質の高いアトラス・ブックが世界のどこでもオンデマンド印刷できるようになります。全てのグリーンマップ制作者には原稿が提供され、地元でグリーンマップ・アトラスを複製できるようになっています。できるだけ多くの人にグリーンマップ・アトラスを手にしていただくために、環境に配慮した方式を採用しました。今後、オープンソース方式の考え方と第一巻用にデザインしたフォーマットを使って、他の言語を使用したものや、より多くの地域や特定テーマ(青少年が作ったユースマップや水辺のマップなど)を扱っていく予定です。

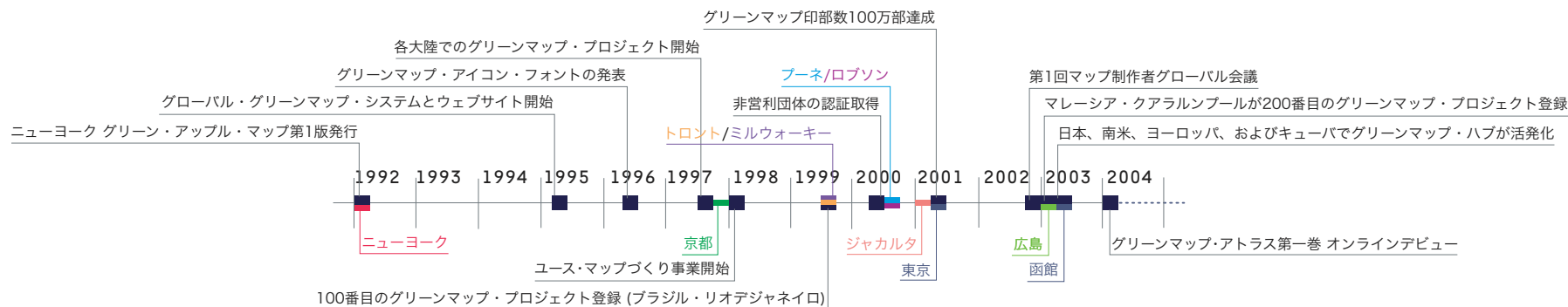
アトラスを作ろうという夢のような構想は2002年のグリーンマップ制作者グローバル会議で生まれました。私達は、従来の地図帳とは違い、マップづくりや地域の視点からコミュニティへの影響などを伝えるものにしようと決めました。そして、このような考えを日米コミュニティエクステンジ(JUCEE)と話し合いました。JUCEEと日本国際交流基金の支援、それに10人の献身的なマップ制作者たちの協力があった、アジア・北米編---ジャカルタ(インドネシア)、プネ(インド)、広島、ノースカロライナ州ロブソン郡(アメ

リカ)、京都、東京、ニューヨーク、函館、ミルウォーキー(アメリカ)、トロント(カナダ)を収めた第一巻ができあがったのです。

-  **JAKARTA INDONESIA**
-  **PUNE INDIA**
-  **HIROSHIMA JAPAN**
-  **ROBESON COUNTY USA**
-  **KYOTO JAPAN**
-  **TOKYO JAPAN**
-  **NEW YORK CITY USA**
-  **HAKODATE JAPAN**
-  **MILWAUKEE USA**
-  **TORONTO CANADA**



グリーンマップ・システム タイムライン



グリーンマップ・アトラスがマルチメディアの電子ブックとして登場したことで、情報が多くの人に届き、影響を与える可能性は大いに広がりました。次にあげるようないくつかの点で、アトラスにはこれまでにない新しさがあります。

- マップに結実するまでのプロセスがわかる。
- 重要なサイトや関連したプロジェクトにつながる実用的な情報がある。
- 中央集権的なやり方を避けた環境に優しいマルチメディア出版である。
- 各地域の目標と地球規模の目標を調和させている。

アトラスは、学生、ジャーナリスト、都市計画者、地域リーダー、資金提供者、観光客、地図やメディアのファン、草の根活動家そして世界の市民に楽しんでいただける読み物です。今日、すぐにコピーを作りましょう！

グリーンマップ・アトラスと<www.greenatlas.org/jp>の資料をごらんください。その上で、このプロジェクトに対するご意見をお聞かせいただきたいと思います。みなさんの声によって、このプロジェクトの将来の方向性が決まります。ぜひ、ご協力をお願いします。

グリーンマップ・アトラスウェブサイトには:

- ・ 寄付情報
- ・ フィードバック・アンケートとアトラス読者の感想
- ・ アトラス日本語版へのリンク
- ・ アトラス共有ツールとメディア用資料
- ・ クレジットと奥付
- ・ グリーンマップ・ストアアトラスとマップの入手方法

1995年以来、グリーンマップ・システムは次のような活動を行ってきました。

- あらゆる年齢の市民が自分たちの地域の環境資源や文化資源を見定め、促進し、関わることを支援。
- 市民参加を拡大し、持続可能性に向けた歩みを加速させる総合的ネットワークを構築。
- 現在、実施中の模範的な環境活動の努力を世界提示。
- 人々のネットワークづくりにインターネットによる情報交換を活用。
- 自分たちのまちをより住みやすく、より健康的な所にする活動をする一方、自然の美しさ、輝き、多様性を提示。

地域活動から生まれるグリーンマップは、視覚言語であるアイコンを通じて、発見・個人参加・日々のグリーンな生活の選択に新鮮な視点を与えています。プロジェクトの資金はいくつかの資金源から得ていますが、マップ制作者は、内容がスポンサーに影響されずに、できる限り正確で、公平かつ包括的であるように最大の努力をはらったことを明言しています。

世界規模の運動は、マップに期待をかける。

グリーンマップ・システムのネットワークには42カ国、250件近くのプロジェクトが参加しています。175種類以上のグリーンマップが発行されました。

www.greenmap.org, グリーンマップ・システムのホームページ:

世界中の全てのグリーンマップ・プロジェクト、グリーンマップ・アイコンポスター、ユースマップ制作ツールがいくつかの言語でご覧になれ、リンクしており、この持続可能な地域活動への参加のお誘いを掲載しております。

グリーンマップ・アトラスの使い方:

Mapmaking Stories · Volume One

www.greenatlas.org/jp

グリーンマップ・アトラスは2つのフォーマットでダウンロードできます:



72 dpi:

モニターで見ると、e-mailで共有する。



150 dpi:

印刷して製本する、展示に使用する

詳しい使い方は、右の色分けされた説明文を参照してください。その他の情報はwww.greenatlas.org/jpをご覧ください。

アトラスは「バザール方式:オープンソース」の思想を尊重して、自由に配布することができます。そのかわりに、2つのお願いがあります:

・感想を聞かせて下さい。Eメール、もしくは簡単なオンライン・アンケートをご利用ください。

・次号のアトラス制作や世界中のグリーンマップ・プロジェクトのために資金の援助をお願いします。

皆様のサポートをお待ちしております。

6冊以上プリントされる予定の方は再出版ガイドラインをお読みになり、事前にご連絡下さい。THE GREEN MAP ATLAS アトラスの高画質CD-ROM*版、アトラス印刷版、掲載されたグリーンマップなどは2004年半ばオープン予定のグリーンマップ・オンラインショップで販売されます。お近くのグリーンマップメーカーにもご相談ください。

*150dpiでもプリントには充分耐えられますが、画質が最も良いものはCD-ROM(300dpi)からの印刷になります。CD-ROMは2004年の中頃から入手可能になります。



72dpi
モニターで
見る

画面上で見る

Adobe Acrobat Reader 5でPDFファイルを開いたら、「Ctrl + L」ボタン(Mac:コマンド+L)で全画面表示ができます。もとの画面に戻る時も同じ操作です。



虫眼鏡ボタンを使って、大きく見たいところを拡大してみましょう。

Full Screen View



ctrl + L

プロジェクターを使ってPDFを壁面に映し出すこともできます。それぞれのストーリーを授業、講演会、地域の集会などで紹介することもできます。



Eメールで共有する

友達や仲間にアトラスを送ることを、歓迎します! 受信者の環境に合わせてなるべく1ストーリーずつ送ってあげましょう。その場合、フォーマットを変えずに元のままのPDFで必ず送りましょう。



150dpi
印刷する

個人用に印刷

アトラスはA4・USレターどちらのサイズでも印刷可能です。紙は勿論再生紙を使ってください。カラープリントがベストですが、白黒で印刷するのもよいでしょう。各ページは、資源やプリンターを浪費せず、トナーの使用量を最小限に押さえるようデザインされています。印刷する時は、「横向き」にページ設定をして下さい。可能な限り、両面印刷をお奨めます。始めにプリンターのシステムをチェックしてください。場合によっては、奇数のページだけを先にプリントした後、その裏に偶数ページを印刷する必要があるかもしれません。

冊子としてまとめる

両面印刷をした後、表紙を含めて順序よく並んでいるかを確認しましょう。左端から2センチほどのところで次のような方法で製本してください:

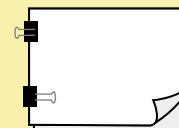
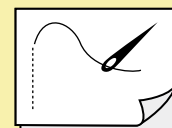
- ・小さな穴を空けて、綴じ合わせる
- ・3~5個のホッチキスを使う
- ・バインダークリップを使う
- ・コピーショップの製本サービスを利用する
- ・ボール紙を使って表紙を製本する
(本の背をダウンロードして印刷してください)

一冊の冊子としてまとめれば、あなたのアトラスは本棚にきちんと並べることができ、繰り返し読むことのできる「本」になります。



この他にもっとクリエイティブでエコロジカルな冊子のまとめ方を思い付いた方は、ぜひ私たちにEメールして下さい。宛先は atlas@greenmap.org

地元の図書館に一冊作ってみるなんてどうでしょう?



アトラスを展示する

アトラスは印刷してパネルに貼るなどして展示することができます。展示することにより、より多くの人が見るることができます。あなたは展示してあるマップがほしいと思うかもしれませんが、展示の模様をお知らせ下さい。他のアトラス展示イベントの情報をオンラインでお知らせします。

あとがき: マップの選択と著者紹介



北アメリカとアジアには実に多くの見本となるプロジェクトがあり、第一巻にどれを入れるかを決めるのは困難なことでした。そこで、アトラス制作グループは全グリーンマップの中から10都市を選考するための判断基準を設けました。それは次のようなものです。

- ・ 結果と制作過程のユニークさ
- ・ 地域の支援と今後の活動予定
- ・ 収録サイトの一貫性
- ・ 地域コミュニティとGMSへの貢献
- ・ 制作マップの入手のしやすさ

今後のアトラスには、今回掲載されなかった地域やテーマも載せ、いずれは全てのグリーンマップ・ストーリーがアトラスシリーズに紹介されるようにしたいと思います。今回の制作に示唆に富む原稿を提供して下さったマップ制作者の皆さんに、心から感謝の意を表します。

アトラスストーリー著者紹介



ウェンディ・E・ブラウワー
ニューヨーク

エコデザイナー、アーティスト、ネットワークャー。グリーンマップ・システムの創始者であり、初版グリーンアップル・マップの制作者。



マシュー・グロッシュェック
ミルウォーキー

アマチュア養蜂家、情報デザイナー、コミュニティ・環境・持続可能な暮らしのための情報デザイン会社「教育デザインリンク」経営。



堀内正弘(ほりうち まさひろ)
東京

まちづくりプロデューサー、多摩美術大学教員。建築・都市計画を日米で学ぶ。



マルコ・クスマウィジャヤ
ジャカルタ

建築家。目下、都市計を勉強中。ジャーナリストとしてインドネシアの都市問題に関わっている。



ジャスティン・ラフォンテイン
トロント

都市研究の学士をコンコルディア大学で取得。旅行、コミュニティと自然をこよなく愛する。



マック・レゲルトン&
パトリシア・ロックレア
ロブソン郡

センター・フォー・コミュニティアクション常務取締役・持続可能なコミュニティプログラムディレクター。



千代章一郎
(せんだい しょういちろう)
広島

京都生まれ。現在広島大学大学院工学研究科助教授。



アナン・ウパレカ
ブーネ

現役建築家、プランナー、ブーネ市庁GISコンサルタント。トレッカー・地球観察家であり、探求心旺盛。



渡辺保史(わたなべ やすし)
函館

フリーランスライター・プランナー。ホームタウン函館の智財創造ラボの次世代コミュニティデザイン主席研究員。



右衛門佐美佐子(よもさ みさこ)
京都

グリーンマップ・ジャパン共同代表、天然デザインフォーラムディレクター、仏学術書輸入販売「ガリア書房」取締役



“アトラスは、ヴァーチャルな製品(PDF)、デジタル製品(CD-ROM)、それに各地での印刷版と、その人その人が一番いいと思う方法で手にすることができる。”

—「エコ・デザイン ハンドブック」著者
英 アラストエアー・ファド・ルーク

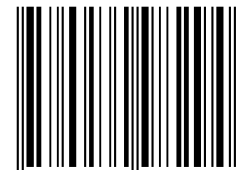


- A ベタ・ヒジャウ ジャカルタ
ベタ・ヒジャウ メンテン
- B ブーネ・グリーンマップ
ブーネ中心部・グリーンマップ
- C ひろしまエコピースマップ
レッドスプリングス・グリーンマップ
- D フロスベクト・グリーンマップ
レッドスプリングス・グリーンマップ
- E 京都グリーンマップ
京都自転車ルートマップ
- F 東京なごみマップ
せたがやグリーンマップ
- G グリーン・アップルマップ第4版
ローワーマンハッタン・ローマップ
- H 函館スローマップ
- I ミルウォーキー・グリーンマップ
- J トロント・アザーマップ

© Green Map® System, Inc. 2004
PO Box 249, New York, NY 10002 USA
info@greenmap.org



ISBN 0-9749829-4-6



9 780974 982946 >

グリーンマップ・アトラスにはこれらのグリーンマップの他に350のヴィジュアル、詳細データなどが含まれています。